

〔長崎市理財部資産経営室からのお知らせです〕

## 公共施設の将来のあり方を考える市民対話《式見・小江原地区》

# ❀ 第2回 開催報告 ❀

ご参加いただいた皆さま  
ありがとうございました。

**日時** 令和3年11月13日(土) 15:00~17:00

**場所** 小江原地区ふれあいセンター 第1研修室

**参加者** 地域の皆さん



## 1 第2回目までに話し合ってきた内容

### 第1回 (9/25)

- ①長崎市の**公共施設の現状**（利用状況や老朽化の状況など）や**市全体の施設の配置の考え方**についてご説明しました。
- ②式見・小江原地区の将来を考えるうえで、**地区にある公共施設の課題等**について話し合いました。



### 第2回 (11/13)

- ①式見・小江原地区にある**施設の配置の考え方**をご説明しました。
- ②市がご説明した**配置の考え方**に対して、**意見・アイデア**がないか、話し合いました。
- ③皆さんからご質問・ご提案をいただく形で、**意見交換**を行いました。



## 2 式見・小江原地区にある施設の配置の考え方（市からの説明）と施設に関するご意見・ご提案への市からの回答

### 市営住宅

小江原住宅



小江原第2住宅



小江原第3住宅



城山台住宅



●今後、人口・世帯数が減少し、市営住宅の需要は減ると予想されます。そのため、民間住宅市場で最低居住水準を確保できない低額所得者や、入居制限を受ける可能性がある高齢者や障害者、子育て世帯等の住居困窮度の高い世帯などの、真に救済すべき世帯の最低限で安全な暮らしを守る役割を担いながら、将来的には市全体の市営住宅の総戸数を減らしていく方針です。

●式見・小江原地区の市営住宅は、皆さんの安全な暮らしを守るため、今後も必要です。  
⇒現在ある建物を適正に管理しながら一部用途廃止を検討していきます。

## 2 式見・小江原地区にある施設の配置の考え方(市からの説明)と施設に関するご意見・ご提案への市からの回答(つづき)

### コミュニティ活動施設

●地域の皆さんが身近にふれあい、さまざまな活動を行っていく場所として、気軽に立ち寄ることができる地域コミュニティ活動の場はこれからも必要です。

今後は、ふれあいセンターや地区公民館などに加え、特定年齢層を利用対象とした老人憩の家や児童館・児童センターなどの施設も、将来的に、多世代が利用できる施設へ利用方法や機能を見直し、身近な場所で、地域の子どもから高齢者までの多世代が活動する場を維持していきます。

### <小学校区に配置する施設>

手熊地区ふれあいセンター



老人憩の家 式見荘



老人憩の家 舞岳荘



●地域の皆さんが最も身近な場所で、地域の話し合いなど、さまざまな地域活動に利用する地域コミュニティの活動拠点は、概ね小学校区の範囲への配置を考えています。

●小学校区内に同じような使い方ができる施設があれば、見直していく必要があると考えています。

⇒手熊小学校区には、手熊地区ふれあいセンターと老人憩の家舞岳荘が、式見小学校区には、式見地区ふれあいセンターと老人憩の家式見荘があり、同じような使い方の施設として重複していることから、今後施設のあり方を検討していきます。

### <中学校区に配置する施設>

式見地区ふれあいセンター



小江原地区ふれあいセンター



●小学校区ごとの施設よりも広いスペースや特定の設備を備えた施設は、概ね中学校区の範囲への配置を考えています。その規模は概ね600㎡と考えており、小学校区ごとに配置する施設を兼ねることとしています。また、式見中学校は閉校となりましたが、コミュニティ活動施設の学校区については、式見中学校区と小江原中学校区に分けて考えます。

### 庁舎等

式見地域センター



福田地域センター  
西部地区事務所



●身近な手続きや相談ができる、地域のまちづくりを支援する機能は引き続き必要です。

⇒地域センター等は、現在の施設を引き続き適正に管理していきますが、今後の人口及び取扱件数等をもとに配置の見直しを検討する必要があります。

主なご意見

❁手熊地区ふれあいセンター、老人憩の家舞岳荘及び福田地域センター西部地区事務所の施設をまとめ、空きスペースに公園遊具を置ければ、子どもから高齢者まで利用できる施設になるのではないかと

市からの回答

★公共施設をまとめたいという意見があれば、行政として積極的に話を進めたいと考えています。



## コミュニティ活動施設、庁舎等(つづき)

### 老人憩の家について

主な意見

❁入浴機能のソフト面での代替策とは、お風呂がある施設までのタクシーチケットなどの配付を考えているのか。  
❁神の島プールのお風呂を利用している人もいるため、1日1回でも送迎があれば違うと思う。

市からの回答

★老人憩の家の風呂機能については、民間の施設の開放などにより、代替するよう考えています。  
★代替施設への移動手段は、現在の老人憩の家と同様、徒歩、公共交通機関等が基本となりますが、代替施設までアクセスできない特殊事情がある場合などは、対応策について検討する必要があると考えています。

主な意見

❁小さな公園(街区公園)を廃止したら、その土地を売ることできるのか。

市からの回答

★他の行政目的での利活用がなければ原則売却を図ることとしております。集約した建物を建ててほしいといった意見があれば検討していきたいと考えています。

## 放課後児童クラブ

てぐまっこ



つくしんぼクラブ



さくらっ子ハウス



●子どもたちの放課後等における安全・安心な居場所を確保するため、小学校区ごとに配置されています。基本的には、小学校の適正配置と合わせて、事業者へクラブの運営の統合を働きかけていきます。

## 消防施設

北消防署式見派出所 北消防署小江原出張所



●全市的に火災・救急需要に適正な対応ができる位置に配置します。  
⇒周辺の消防施設の配置状況の変化に併せて施設のあり方を検討していきたいと考えています。

## 公園施設

総合運動公園

小江原台近隣公園



●公園は、住民のレクリエーション等の拠点や、近隣の住民の憩いの場として必要な施設ですが、式見・小江原地区の公園は配置や面積の状況から過大であると認識しています。  
⇒運動公園・近隣公園については、現状を維持しますが、住宅街の中にあるような小さな公園(街区公園)については、今後廃止することも含め検討していきたいと考えています。

## レクリエーション施設

いこいの里



●いこいの里は、子どもを中心として、全ての世代に豊かな自然及び多様な施設を活かした遊び、体験、交流の場を提供。  
⇒全天候型の子ども遊戯施設を令和4年度半ばに整備予定。

## 2 式見・小江原地区にある施設の配置の考え方(市からの説明)と施設に関するご意見・ご提案への市からの回答(つづき)

### 学校

式見小学校



手熊小学校



小江原小学校



桜が丘小学校



小江原中学校



旧式見中学校



●学校の適正配置については、別途、教育委員会が地域の皆さんと協議させていただいています。



主なご意見

❁旧式見中学校は老朽化が激しいため移転は無理ということだが、旧式見中学校では何もできないのか。

市からの回答

★式見中学校は廃校となりましたので、解体すべきだと考えておりますが、地域の同意がないとできないと認識しています。校舎は安全面を考慮して、現状では使用をお断りさせていただいております。

主なご意見

❁式見小学校の一部が土砂災害警戒区域に指定されているが、法面等の補強は行っているのか。

市からの回答

★学校敷地内ではがけ崩れ等は確認されていませんが、定期的な点検などにより敷地内の状況把握を引き続き行い、児童の安全安心な学校環境の整備に努めていきたいと考えています。

### 【講評】（アドバイザー：東京都立大学 都市環境学部 讃岐亮 先生）

●ふれあいセンターなどの施設を集約することに対して一定の理解が得られたのはとても大事だと思います。また、老人憩の家のソフト面については、具体的なアイデアを実態レベルまで教えていただき、情報を掘り下げられたのがとても重要だったと思います。

●行政には、もっと若い人たちと議論をしてほしいと思います。将来の施設のあり方については、ここに集まった人たちだけではなく、実際に施設を利用する人、施設を運営する人、行政の方もいますし、あるサービスに対していろんなかかわり方があるはずで、その方たちにどんどん聞いていくしかないと思っています。その時にキーワードになるのが若者なんです。



## 4 今後の流れ

市民対話(全2回)



ご意見・ご提案



地区別計画案の策定



皆さんからの  
ご意見・ご提案を  
参考に  
市でとりまとめ



公共施設の地区別計画(案)を策定しましたら、式見・小江原地区の皆さんへ改めてお知らせいたします。たくさんのご意見・ご提案をありがとうございました。



◆お問い合わせ：長崎市理財部資産経営室（☎直通：095-829-1412）